

## < 参考資料 >

- 1 不登校の解決に向けて ―観察ポイントとチェックリスト―
  - (1) 「不登校の兆し発見」チェックリスト
  - (2) 「きみのことおしえて」「君のこと教えて」シート
- 2 不登校の未然防止に向けた小中学校の円滑な接続のために
- 3 不登校未然防止に向けた計画と継続的な検証改善サイクルの確立について
- 4 徳島県内の相談機関
- 5 徳島県立総合教育センターの相談事業・派遣事業

# 1 不登校の解決に向けてー観察ポイントとチェックリストー

不登校の未然防止には、児童生徒一人一人をきめ細かく観察することが必要であり、不登校のサインを見逃さないよう、「不登校の兆し発見」チェックリストや「君のこと教えて」シートを活用して、早期に適切な対応を取ることが大切。

## 1 日頃の観察ポイント→ 「不登校の兆し発見」チェックリストへ

表情、姿勢、態度、服装、髪形・爪、準備物、携行品、遅刻、早退、欠席、欠課、言葉、書字・絵、その他

## 2 時間帯を決めての観察ポイント→ 「不登校の兆し発見」チェックリストへ

### ① 登校してくる様子を観察しよう

- ・誰といっしょに来ているのか、ひとりで来ているのか。
- ・とても早く来ているのか、遅れかけで来ているのか。
- ・快活な様子なのか、元気がないのか、怒っているのか、泣いているのかなど。

朝一番に教室に行き観察しよう！

### ② 休み時間や昼休みに、観察しよう

- ・誰といるのか、ひとりなのか。 ・何をしているのか。
- ・誰と仲がよさそうなのか。 ・どんなグループがあるのか。

何かの仕事をしながら観察しよう

### ③ 放課後、帰るまでの様子を観察しよう

- ・誰と帰るのか。ひとりなのか。 ・どんな様子なのか。寂しそう？
- ・帰りたくなさそうなのか。・・・虐待の可能性

全員が帰るまで観察しよう！

## 3 ミニ教育相談の実施

### → 「きみのことおしえて」「君のこと教えて」シートへ

- ・定期的に短時間で実施 ・スクールカウンセラー、担任、生徒指導等で
- ・「きみのこと おしえて」「君のこと教えて」シートを使って、数値の低いところについて、会話を進める。どうなりたいのか、どうしてほしいのか、元気づけながら。

## 4 いじめのアンケート、発達障害のチェックシート、学力検査等も参考に！

## 5 養護教諭、生徒指導主事・主任、その他の教職員からも情報収集！

**★あいまいな理由で3日休んだら、すぐ対応する！**

- ・学年や学校でチームによるケース会議を持とう。 ・保護者から話を聞こう。
- ・周辺からも情報収集して、これからどう動くか話し合おう。





不登校の兆し発見チェックリスト<観察の具体的なポイント>

- ・学級の児童生徒について、月2回程度実施。その後、時系列で保管。
- ・わずかで微妙な変化に気づくために日頃から観察しよう。

観察ポイント

| <観点>          | 観察の具体的なポイント  |
|---------------|--|
| 表情            | 無表情，不安感，暗い，硬い，視線が合わない，視線をそらす<br>外をぼんやり見ている，周囲が笑っていても笑わない   |
| 姿勢            | 机にうつぶせることが多い，身体を揺らしている，ぎこちない歩き方<br>身体を歪めて座る，上半身はきちんとしているが足は動いている   |
| 態度            | ため息，集団活動や集会を嫌う，人に気づかれないようににらむ，待てない<br>舌打ちする，行事を嫌がる，無理に人に合わせる，ぎこちなさがある  |
| 服装            | だらしない，きちんと着ているようでどこかバランスが悪い，清潔感がない，<br>人目を引く格好をしている，あまりきちんとしすぎている  |
| 髪形・爪          | 爪：切りつめている，血がにじむほどに切る，噛む，変形，美しすぎる<br>髪：髪で顔を隠している，整えていない，洗髪をしていないようである<br>感覚過敏の可能性，ネグレクトの可能性   |
| 準備物           | ほぼ忘れる，机の上には何も無い，宿題をしてこない<br>持っていて出さない  |
| 携行品           | 刃物などの危険物所持<br>こだわりのある独特のものを所持  |
| 書字・絵          | 絵：暗い，薄い，バランスが悪い，デフォルメや歪んだ形にする，<br>暗い色調，不安な感じ，不気味な感じ，息が詰まるような細かい描き方<br>書字：読みづらいほどに筆圧が弱く薄い字，几帳面すぎる書き方  |
| その他           | 食べ物の好き嫌い，一人ポツンといる，部活動を休む・辞める<br>職員室によく来る，こだわり方，こだわっているもの，感覚過敏の可能性，<br>休み時間，昼食後，放課後，グループ活動，作業での様子<br>エネルギーの消耗状態，友人・家族との関係悪化，教室で居辛い，友人がいない   |
| 情報収集<br>のポイント | <p><b>養護教諭からの情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定，検診，来室状況など</li> <li>・養護教諭は評価しないので，悩みやトラブルについて話しやすい。</li> </ul> <p><b>生徒指導主事・主任からの情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通立哨，校内巡視等で見える児童生徒の様子</li> <li>・補導や地域の情報から，把握している家庭の様子等</li> </ul> <p><b>スクールカウンセラー，その他の教職員等からの情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動での様子</li> <li>・教科の授業の様子（特定の教科を休みがちになる，移動や実習を嫌う等）</li> </ul> |

名前があがっている児童生徒について，さらに観察し，個別に話を聴く機会をつくること！

## 「きみのこと おしえて」・「君のこと教えて」シートの使い方

このシートは、主として児童生徒の不登校や問題行動の予防・未然防止のために作成しています。使い方については次に記していますので、学級や学校の状況に応じて活用してください。

### 1 アンケートとして使う場合

学級等でのアンケートとして用い、児童生徒の思いや悩みを把握し、それを踏まえてそれぞれに応じた支援を行うとともに、学級全体の様子を把握し学級経営の指針とする。

#### 留意点

- ①「困っている」に○をつけている子については、個別に対応する。  
「よかったら話を聴きたいんだけど・・・」と話を聴く。
- ②○の不自然なつけ方や投げやりなつけ方をしている子は、観察・情報収集をして、必要があれば個別に対応する。
- ③すぐに対応するために、ひと月に1度くらいの割合で実施するとよい。
- ④必要に応じ、学年主任・養護教諭・特別支援教育コーディネーター・スクールカウンセラー、他学級・他学年の教師と連携を図り、指導に当たる。
- ⑤小学校低学年の場合は教師が説明を加えながら読みあげて実施するとよい。

### 2 面談や面接に使う場合

各項目について、具体的に問いかけながら話を進める。自分からは言い出せない、気づいてほしいと思っている子もいるので、話すきっかけとなる。

また、全校一斉面接（スクールカウンセラーを核として、管理職や養護教諭、特別支援教育コーディネーター等で、チームを組んで実施するとよい）や面談を実施する場合に話を焦点化でき、短時間で実施できる利点がある。保健室で養護教諭による相談にも使える。予防だけでなく、不登校や問題行動の児童生徒と話すときにも使える。

#### 留意点

- ①「ふつう」、「うまくいっている」と答えたとしても表情や態度を観察し、悩みや苦しみを察知することに努める。
- ②「生活」のところは、睡眠・排便等について聞く。不調の徴候は睡眠・排便に表れることが多い
- ③「うまくやれている」ところについても、最低1つは具体的に聞き、本人の自信や自尊感情につなげる。
- ④小学校低学年の子どもには、絵を描いたりゲームをしたりしながら質問していくとよい。

発達障害の傾向がうかがえる場合は「チェックシート(改訂徳島版)」の「チェックシートⅢつますきチェックシート【小・中・高校生用】」でチェックするとよい。(徳島県立総合教育センターホームページからダウンロード可)

じっしび ねん つき ひ  
実施日 ( 年 月 日 )



# 「きみのこと おしえて」シート 小学生用

ねん くみ なまえ  
年 組 名前 ( )

☆ つぎのことについて、あてはまるところに○をつけてね。

こまっている

ふつう

うまくいっている

とも  
友だちのこと



( )



( )



( )

せんせい  
先生のこと



( )



( )



( )

べんきょう  
勉強のこと



( )



( )



( )

かぞく  
家族のこと



( )



( )



( )

せいかつ  
生活のこと



( )



( )



( )

その他 <sup>た</sup>きになることがあったら<sup>か</sup>書いてね。



